

取締役会の実効性に関する評価結果の概要

1 評価方法等

当社は社外取締役及び社外監査役に対し、2022年度の取締役会の実効性に関するアンケートを実施した上で、社外取締役等ミーティングを行い、取締役会の実効性を評価しました。

2 評価結果等

当社取締役会は、その過半数が多様な知識と経験を有する社外取締役で構成されており、メンバー構成について適切であると評価しております。

また、事前の説明等を適切に実施した上で、各取締役は取締役会において忌憚なく意見交換を行い、議論の充実が図られており、加えて、部内犯罪等の不祥事件が発覚した際は速やかに取締役会に報告していること等から、取締役会は総じて十分に機能していると評価しました。

3 今後の取組

上記評価結果を受け、引き続き、下記の取組を実施し、当社取締役会の実効性を確保してまいります。

- (1) 取締役に対し必要な報告を行うとともに、会議資料について、議論に必要な情報を要旨として記載するなどの取組により、情報量の適正化および論点の明確化を図り、重要議事について議論する時間を十分に確保するよう、効果的な会議運営に取り組みます。
- (2) 経営戦略等の重要事項についても、検討段階での報告や取締役懇談会等を活用し、積極的に議論する機会を確保します。その際、関係者から広く説明するなどの取組を行い、議論の充実を図ります。

以上